



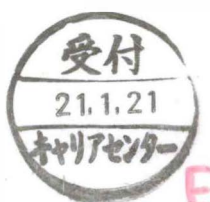
kitagawa

honesty

and

courage

Kitagawa Company Profile



honesty and courage

素直な心と勇氣

honesty and courage

それは、「お客様第一主義のものづくり」を大切にしてきた私たちの変わらない思いです。

「honesty」とは、生来の純粋さに加えて、先入観にとらわれることなく、

真実を見抜き感わされない力強い“素直な心”。

そして「courage」とは、事に動じない受動的な度胸にとどまらず、

自ら変化を起こすため能動的に行動する“勇氣”。

お客様へ最高の価値を提供することにこだわり、時代に応じて変化を遂げてきたkitagawa。

その原点である“素直な心と勇氣”をもって、私たちはこれからも質の高い

“ものづくり”を実践してまいります。

お客様第一主義

Customer first

お客様の喜びを我々の喜びとする。

社員満足

Employee satisfaction

自己実現の場として、
自律した活力あるリーダーを育成する。

kitagawaの行動指針

4つの価値観

The four values

素直な心と勇氣

Honesty and courage

素直な心を尊び、勇氣ある行動を敬う。

イノベーション

Innovation

技術を誇り、未知なる世界に挑戦する。

courage

企業ビジョン

株式会社北川鉄工所はものづくりという業にあって

お客様の喜びを我々の喜びとし、

素直な心を尊び、勇氣ある行動を敬い、

自己実現の場として自律した活力あるリーダーを育成し、

技術を誇り、未知なる世界に挑戦する

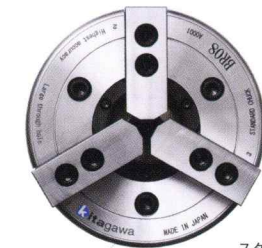
Quality Businessを実践する集団である。

キタガワ
グローバル ハンド
カンパニー

Kitagawa Global hand Company

工作機器事業

ワークホールディングの
開発・製造・販売



スタンダードチャック
BRシリーズ

kitagawaの事業基盤

3つの独自性

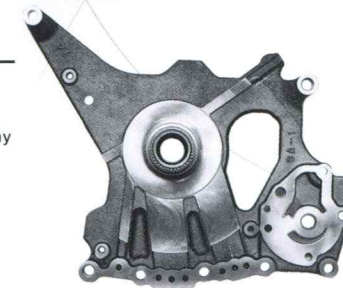
Collective strengths based on 3 identities

キタガワ
マテリアル テクノロジー
カンパニー

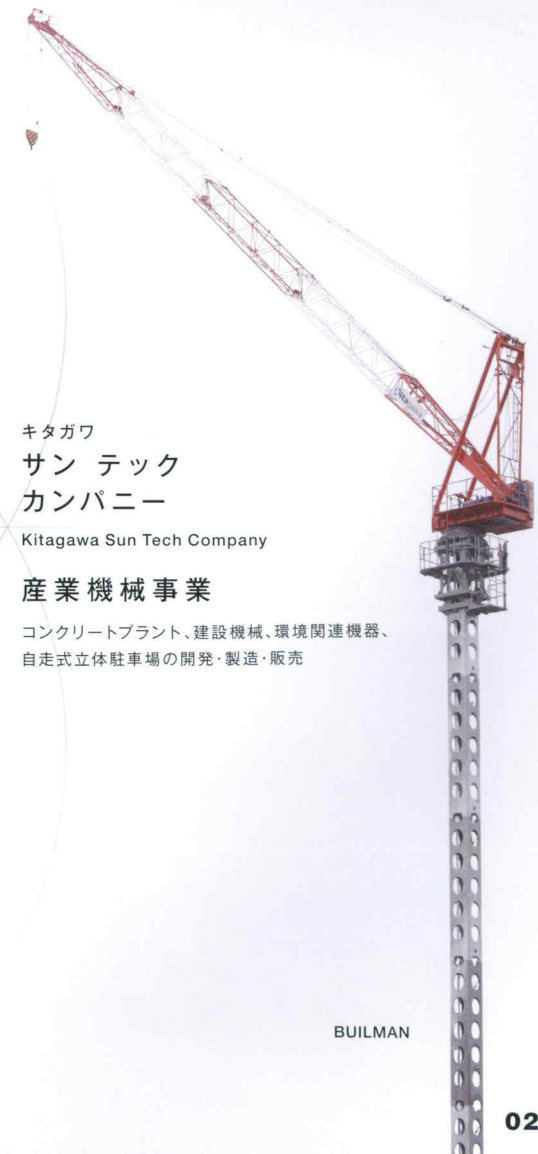
Kitagawa Material Technology Company

金属素形材事業

金属素材・鋳造技術の開発、
鋳造品の製造・販売



フロントサポート



キタガワ
サン テック
カンパニー

Kitagawa Sun Tech Company

産業機械事業

コンクリートプラント、建設機械、環境関連機器、
自走式立体駐車場の開発・製造・販売

BUILMAN

honesty and courage

独自性と総合力で臨むソリューション

高い独自性を誇る、kitagawaの3つの事業分野。

それぞれが特徴と強みを活かし、多彩な製品群を社会に送り出してきました。

また、事業間を融合したプロジェクトも積極的に取り組んでおり、今後の飛躍を目指して新たな可能性を常に追求し続けています。

事業の独自性と企業としての総合力。kitagawaはこの2つの強みで

社会のソリューションに貢献します。

医療関連機器
Medical equipment



環境関連機器
Environmental equipment



自走式立体駐車場
Prefabricated parking system



ロボットハンド
Robot hand



自動車部品・産業用機械部品
Automotive parts / Industrial machine parts



工作機器
Machine tool accessories



コンクリートプラント
Concrete plant



特殊工作機械
Specialized Machinery



建設機械
Construction machinery



「らしさ」でお届けする、最高の価値

ものづくりのコモディティ化が進み、価格・品質・サービスなどによる差別化戦略も一般化したいま、あらためて市場ではメーカーの「らしさ」がより一層求められています。私たちも独自の戦略として、2018年に各事業分野のカンパニー制を導入し、対応力と創造力を強めた専門組織として再編しました。あわせて海外生産拠点(メキシコ、タイ)の収益改善や設備増強などによるグローバルでの事業基盤確立にも力を入れており、事業のさらなる成長を図っております。

また、社会の変化が目まぐるしい昨今では、お客様のニーズの多様性や変化も著しさを増してきました。こうしたなか、個別のニーズに応える高付加価値商品の育成を継続しつつ、コスト面の拡充により汎用品の価格競争力を強化させ、両面から収益基盤の改善を図る所存です。

さらに、社員が仕事へのプライドと責任を持ち、地元地域に根差した企業ならではのコミュニティとしての温かさや、若い社員でも自由にチャレンジできる社風も私たちの強みであり、その維持と発展も企業成長の原動力ととらえています。

私たちはこうしたkitagawaの「らしさ」で前進し、これからもお客様に最高の価値をお届けしてまいります。



代表取締役会長兼社長

北川 祐治

honesty and courage

こだわりと先進性で挑む、ものづくり

お客様に最高の品質と使い勝手、感動をお届けするため、kitagawaは常に歩んできました。そしていま、私たちは新たなビジョンのもとに前進を続けています。信念を貫く姿勢と、未知なる世界への挑戦。この、ものづくりに向けたこだわりと先進性で、kitagawaはこれからも事業に取り組みます。

kitagawaの事業ビジョン

昨今、世界動向は目まぐるしく変化しており、国内の動きとの関連性も緊密さを増しています。こうしたなか、kitagawaは現在のポジションをより確固たるものとしつつ、積極的に新たな取り組みを展開する事業ビジョンを打ち出しました。「既存体制の強化、高収益体制の確立、グローバル化」を柱に、私たちは事業に臨みます。

各事業分野、生産拠点の機能強化 Enhancement of business



2018年度、kitagawaを支える各事業分野にカンパニー制を導入。執行権限の委譲による対応力や創造力の拡充、特化した人材育成などを通じて、それぞれの事業のさらなる成長と強化を図ります。また、海外および国内における生産拠点の使命・機能を明確にし、それぞれの生産性向上に努めることでお客様対応力を高めると共に、計画利益の確保を目指します。

独自開発などによる Profitable



kitagawaが培った技術を基盤とカスタマイズ化や特殊品、ハイレベル開発しています。また、素形材や機器などの分野での開発を進めて

高収益体制の確立 enterprise

して、多様なニーズに応じた製品のル製品など、高付加価値製品を独自ワークホールディング技術、環境関連あり、新たな製品も登場しています。

グローバル化のさらなる進展 Increasing globalization



世界的なコモディティ化が進むなか、一貫した生産体制や品目を絞ったコスト強化製品の確立によって、kitagawaはグローバル市場における最強の価格競争力の実現を目指します。また、国内にはマザーファクトリー機能を確立。新事業や新技術の開発を集約させるほか、海外生産拠点への技術支援を図ります。

honesty and courage

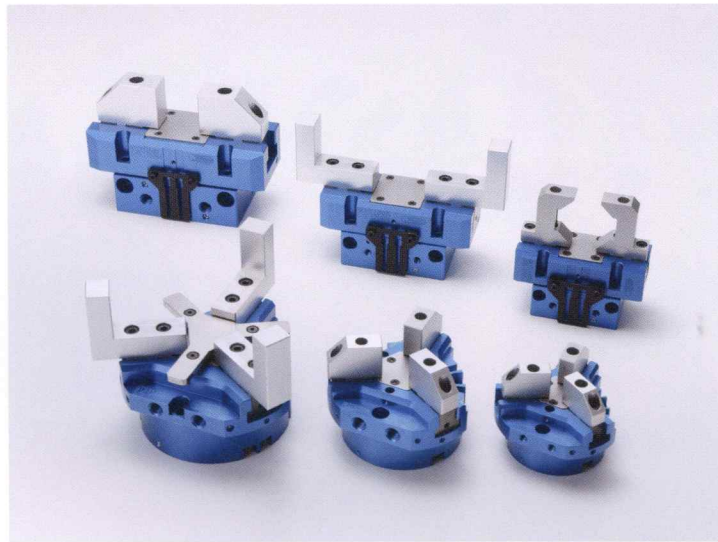
知性と強さを活かした新規事業

知性と強さ。その両方を、kitagawaはものづくりに注いできました。
 積み重ねた技術を応用する知識。従来のものにとられない強さ。
 これらにより画期的なノウハウを生み出し、お客様と感動を分かち合いたい。
 その思いの実現がkitagawaの新規事業の根源であり、目標でもあります。

高水準の技術と独創性で、新たな“最高”を

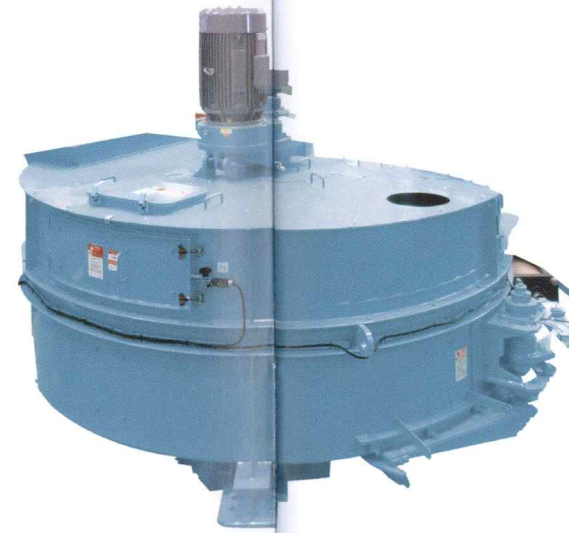
お客様にとっての真の“最高”を追求し続ける。
 このビジネスポリシーの実現に向けて、kitagawaは新規事業を推進しています。
 そこで課題となるのが、より高水準な技術の開発や社会のニーズに即した独創性。
 その克服に向けて各事業分野がノウハウを持ち寄り、産学官や他分野とのコラボレーションも取り入れて
 新たな“最高”を追い求めています。
 こうして、あらゆる力を集結させた“総合力”を大いに発揮し、kitagawaは未来に前進します。

FA関連機器
Factory automation equipment



近年、製造業におけるFA(Factory Automation)化の進展にともなって産業用ロボットの需要が伸びています。そこでkitagawaは、チャックで培った“ものを掴む”技術を活かし産業用ロボット専用グリッパを開発。新たにFA領域にも踏み出しました。
 こうしたFA関連機器を、kitagawaの工作機器分野における重点商品と位置づけて、事業を展開していきます。

環境関連機器
Environmental equipment



生コンクリート用ミキサの技術を応はじめ、環境・資源・エネルギーの各また、その開発スピードをアップさせるために他分野との連携を進めるを促進することで私たちは循環型社会の実現に貢献します。

医療関連機器
Medical equipment



医療の研究開発を目的として、宇宙実験を模擬的に再現する微小重力細胞培養装置。微小重力環境における細胞研究の支援を行なっていきます。さらに、今まで困難であった細胞の“濡れ”を評価する濡れ性評価装置は、医療だけでなく様々な分野に応用することも可能です。
 これからもkitagawaは独創的な機器の開発を進め、新事業を創出します。

キタガワ
サン テック
カンパニー

産業機械事業

コンクリートプラント、タワークレーン、環境関連機器、自走式立体駐車場…
手がけるのは、ニッチではあるけれども陽が輝く分野。それがカンパニー名の由来です。
私たちは、それぞれの分野で高い技術力を誇り、国内でのトップシェアを競っています。
これからも、各分野のリーディングカンパニーとして独創性と技術力を向上させ、
お客様のご期待を凌駕する商品をお届けできるよう、挑み続けます。

陽が輝く分野への挑戦

kitagawa
**Sun
Tech
Company**



criteria 独自の基準による綿密なチェック

私たちが携わるのは、社会のインフラに関わる大規模な設備の構築。そのチェックにあたっては、工程・品質・コスト管理などをまず担当者が評価し、さらにカンパニー内の設計審査会が独自の基準によって細かく、総合的に審査します。こうした綿密さが、お客様との信頼と絆を強めています。



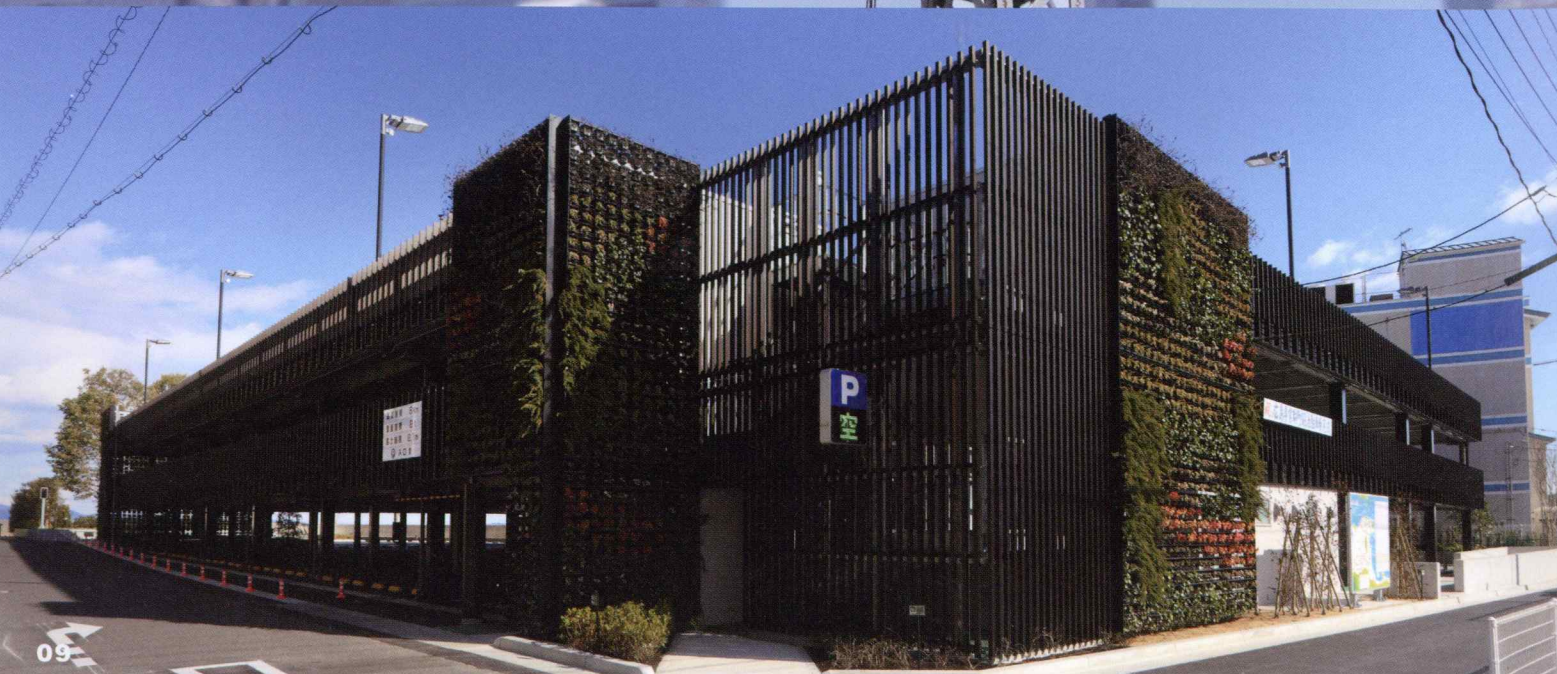
presentation 実機による検証

綿密な審査を経た商品は、お客様の立ち合いによるプレゼンテーションで機能と安全が確認されます。このプレゼンテーションは、用途ごとに処理物や仕様が異なる環境関連機器では特に重要な意味を持ちます。こうした十分な検証の後に商品は納められます。



ecology 環境プラントによる社会貢献

コンクリートプラントの開発・メンテナンスやタワークレーンなど、私たちはカンパニー制への移行以前からインフラ整備事業を長年にわたり手がけてきました。それらで培ってきた技術は、循環型社会の実現に向けた商品開発に活かされています。



recycle plant

環境プラント

工場や建設現場で発生する副産物、災害廃棄物の再資源化や処理などのニーズに対し、実証試験、設計・施工、メンテナンスまでを一貫体制で取り組んでいます。



ベレック (移動型環境プラント)

コンパクトなユニット型プラントで、車載運搬が可能。建設現場などで発生する汚泥・残土のオンサイト処理を実現。輸送コスト・処理コストの削減が可能に



ペレガイア (混練造粒機)

環境プラントの核となる機械です。攪拌・混練・造粒と3つの機能を1台に凝縮



ペレメイク (ペレット製造装置)

廃材や間伐材の木質チップをはじめ、あらゆる分野から発生する材料をペレット化します。バイオマスのハンドリングおよび輸送・貯蔵効率の改善に最適



KDS Micronex (衝撃式粉碎乾燥機)

外部熱源が不要で、粉碎時の機械作用のみで脱水・乾燥が可能です。化石燃料を燃やさない省エネ乾燥で、省スペース、省メンテナンス構造



低床式ジブクレーン

要求された機能を集約することで、本四連絡橋をはじめ数々の橋梁架設現場で採用されました



ジャイロマスター

吊荷制御により、建設現場の安全性と生産性の向上を図ります



concrete plant

コンクリートプラント

コンサルティングから周辺設備も含めた設計・製造・設置まで、多様なニーズに対応します。また、業界に先駆けた定期点検システムを導入し、熟練スタッフが着実なメンテナンスにあたります。



ジクロスNEO (シャフトレスミキサ)

コンクリートを強力に混練するプラントの心臓部。シャフト部を螺旋アームにしたことで極限の性能と簡易なメンテナンスを実現



計量制御盤

安心と使い易さを求めた操作盤



construction machinery

建設機械

ビル建設用のクライミングクレーンの代名詞としてビルマンは市場から強い信頼を寄せられており、大型機種は次世代機種としての高い評価を受けています。また、橋梁建設向けのクレーンは大型プロジェクトに参画し、インフラ整備事業に貢献しています。



prefabricated parking system

自走式立体駐車場

施設ごとの用途や階層などに応じて、多彩なラインナップを誇る自走式立体駐車場。お客様の要望に応じて、安全性と使いやすさ、デザイン性までも追求した製品をご提案します。

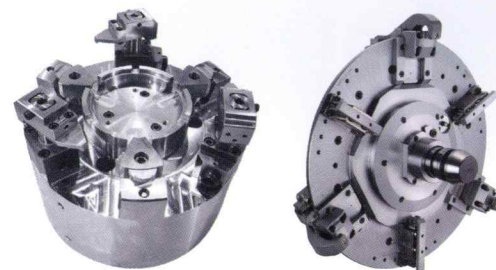
キタガワ
グローバル ハンド
カンパニー

工作機器事業

私たちの商品をお使い頂くことで、お客様に感動を覚えていただける…
カンパニービジョンの“with HANDS, with SURPRISE!”は、そうした思いのあらわれです。
その実現のため、ものづくりのトレンドとお客様のニーズを的確にとらえた高品質な商品を、
レスポンスよくグローバルにお届けする。
私たちは、これからもこの姿勢のもとで事業の拡充を図ります。

with HANDS, with SURPRISE!

kitagawa
**Global
hand
Company**



advancement 商品開発型事業へのシフト

お客様の多様なニーズに応じるため、培った技術を基盤とした魅力ある商品バリエーションを確立。高精度化・自動化に向けたシステムをはじめとした新たな商品を積極的に市場投入し、タイムリーにお客様へお届けします。それにより、私たちは各参入市場でのシェアNo.1を目指します。



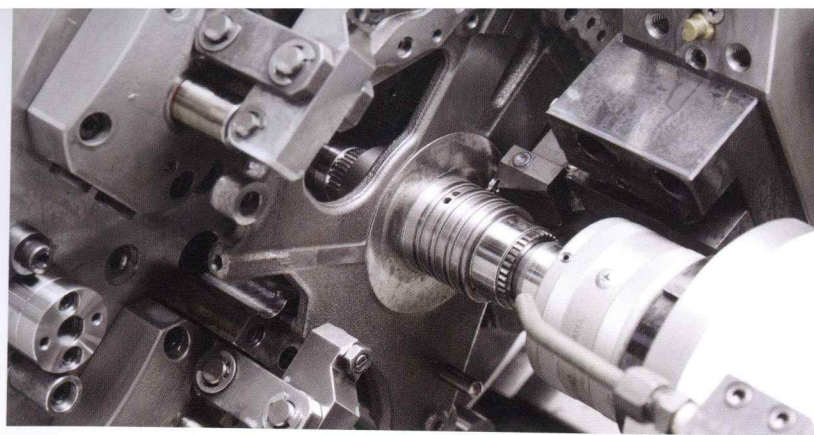
global 世界的な事業展開

国内市場に加えてグローバルへと市場を拡張。世界に展開したサービスネットワークによって、お客様へのより高いレスポンスを実現します。また、世界各国の市場において現地のお客様への販売を強化します。



commitment 妥協のない品質

高品質の商品は優れたプロセスが生み出す。その信条のもと、私たちは営業・技術・製造のすべてのプロセスで品質を追求し、たとえば生産・検査の自動化や省人化を積極的に推進しています。各参入市場において品質・性能面でもリーディングカンパニーを目指します。



chuck & cylinder

チャック&シリンダ

あらゆるニーズに対応できる豊富なバリエーションと独自ノウハウで、最適なワークホールディングを提案する世界的標準商品。



スタンダードチャック
BRシリーズ



デュアルロックチャック
DL200シリーズ



中空フルロックチャック
PUBシリーズ

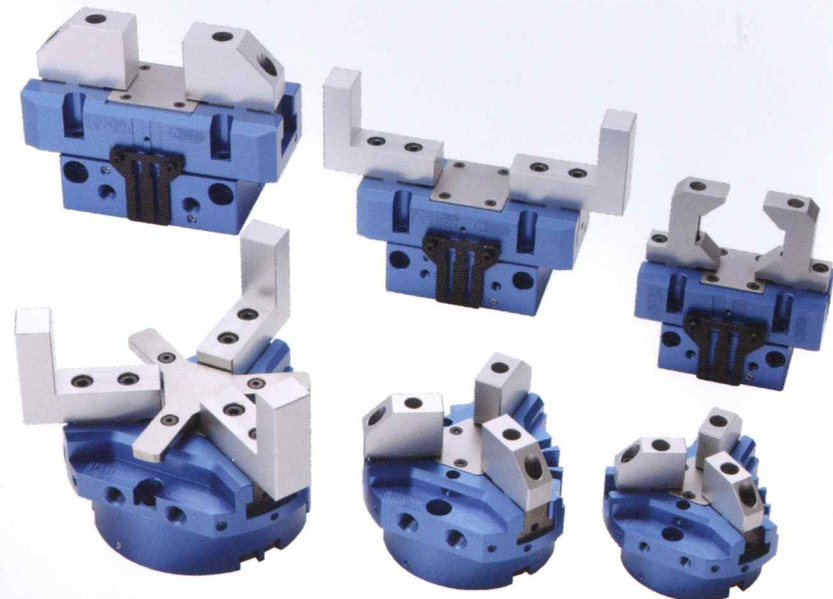
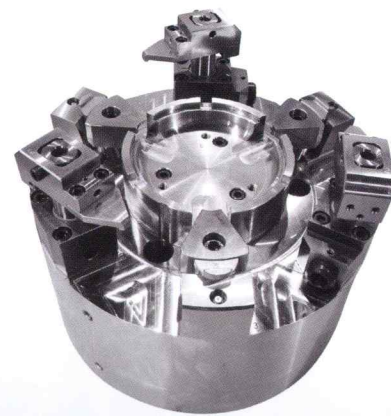


中空回転油圧シリンダ
SRシリーズ

customized chuck

カスタマイズチャック

あらゆるニーズに対応し、量産加工機械用から特殊専用機械用、引込み把握からフェイスクランプなど、最適な把握方法を選定し、卓越した技術で品質および生産性向上に寄与します。



gripper

グリッパ

Innovationをテーマに進化し、新たな価値を創造し続ける産業用ロボットハンド。



NC rotary table

NC円テーブル

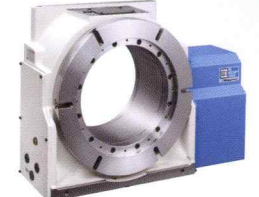
高クランプトルクと高精度、高剛性。確かな技術が生み出すkitagawaのNC円テーブル。加工の幅を広げる多彩なアプリケーションに対応。



超コンパクトNC円テーブル
CK(R)シリーズ



ストロング&コンパクトNC円テーブル
MKシリーズ



大貫通穴NC円テーブル
TPシリーズ



高速割出NC円テーブル
RK200



傾斜NC円テーブル
TTシリーズ



2軸傾斜NC円テーブル
TW2180

mechanical power vise & clamper

メカニカルパワーバイス&クランプ

メカ増力機構で安定した締付力を発揮。機械加工領域を最大限に確保できるコンパクトボディ。



ウォーターカッター



摩擦接合機

Specialized Machinery

特殊工作機械

超高圧水で切断加工するウォーターカッター。多品種・多形状の金属を接合可能とする摩擦接合機。軽金属・樹脂・木製部品の加工に最適なライトマシニングセンタ。CFRPの穴あけ・トリミング加工を行う、カーボンプロ及びロボット加工ユニット。切断・切削・接合に特化し、お客様のニーズに対応した装置をご提案します。



ライトマシニングセンタ



カーボンプロ



ロボット加工ユニット



kitagawa Material Technology Company

キタガワ
マテリアル テクノロジー
カンパニー

金属素形材事業

多様な鑄造技術をコアに、自動車や農業機械、建設機械業界に向けて部品を製造・供給する私たちは、さらなるお客様からの期待に応えるため、歩を進めております。

その目標はカンパニー名に託され、「マテリアル」は素材分野、

「テクノロジー」は加工・設計・ユニット開発での拡大・成長を意味しています。

そして、その名のごとく素材開発から加工の一貫体制を活かした受注も増えてきました。

この状況を拡充すべく、私たちはこれからも事業の発展に努めます。

素材と技術で創る金属の付加価値



regionality 消費地近接の拠点展開

海外需要の増加に応え、メキシコおよびタイに子会社を設け、量産体制を構築しています。お客様に近いこれらの拠点では技術や品質管理等のノウハウが日本と共有され、鑄造から加工の一貫生産による高付加価値商品を日本と同様のクオリティでお届けしています。



development 素材開発力

カンパニー名の「マテリアル」が示すように素材の開発も大きなテーマに掲げています。たとえば、耐腐食性と加工性に優れた特殊材質KSC(キタガワスーパーカット)や、同じく優れた加工性と引張強度をあわせもつ鑄鉄KS550など、多様なニーズに応える開発力が評価されています。



approach 一貫生産を活かした提案力

コアとなる鑄造技術は多彩なプロセスでの生産を可能にし、汎用品から高付加価値商品までを供給しています。また、私たちが培ってきた素材開発・加工・組み立てのノウハウや一貫生産を活かした提案力も強みのひとつであり、お客様のあらゆるニーズにお応えしています。

本社／生産拠点

営業拠点

国内関係会社

Japan
location

- 本社 726-8610 広島県府中市元町77-1
- 広島県**
- 本社工場 726-8610 広島県府中市元町77-1
 - 本山工場 726-0001 広島県府中市本山町530-133
 - 下川辺工場 726-0027 広島県府中市篠根町1000
 - 福山工場 720-2413 広島県福山市駅家町大字法成寺1613-10
 - 中須工場 726-0012 広島県府中市中須町554-3
 - 甲山工場 729-3302 広島県世羅郡世羅町川尻2434-1
- 埼玉県**
- 東京工場 331-9634 埼玉県さいたま市北区吉野町1-405-1
- 和歌山県**
- 和歌山工場 648-0043 和歌山県橋本市学文路163-7

- 仙台支店 984-0042 宮城県仙台市若林区大和町4-15-13
- 東京事業所 111-0041 東京都台東区元浅草2-6-6 東京日産台東ビル8階
- 東京支店 331-9634 埼玉県さいたま市北区吉野町1-405-1
- 名古屋支店 454-0873 愛知県名古屋市千川区上高畑2-62
- 大阪支店 559-0011 大阪府大阪市住之江区北加賀屋3-2-9
- 広島支店 734-0022 広島県広島市南区東雲1-23-15 ロイヤルビル3 103号室
- 九州支店 812-0888 福岡県福岡市博多区板付7-6-39

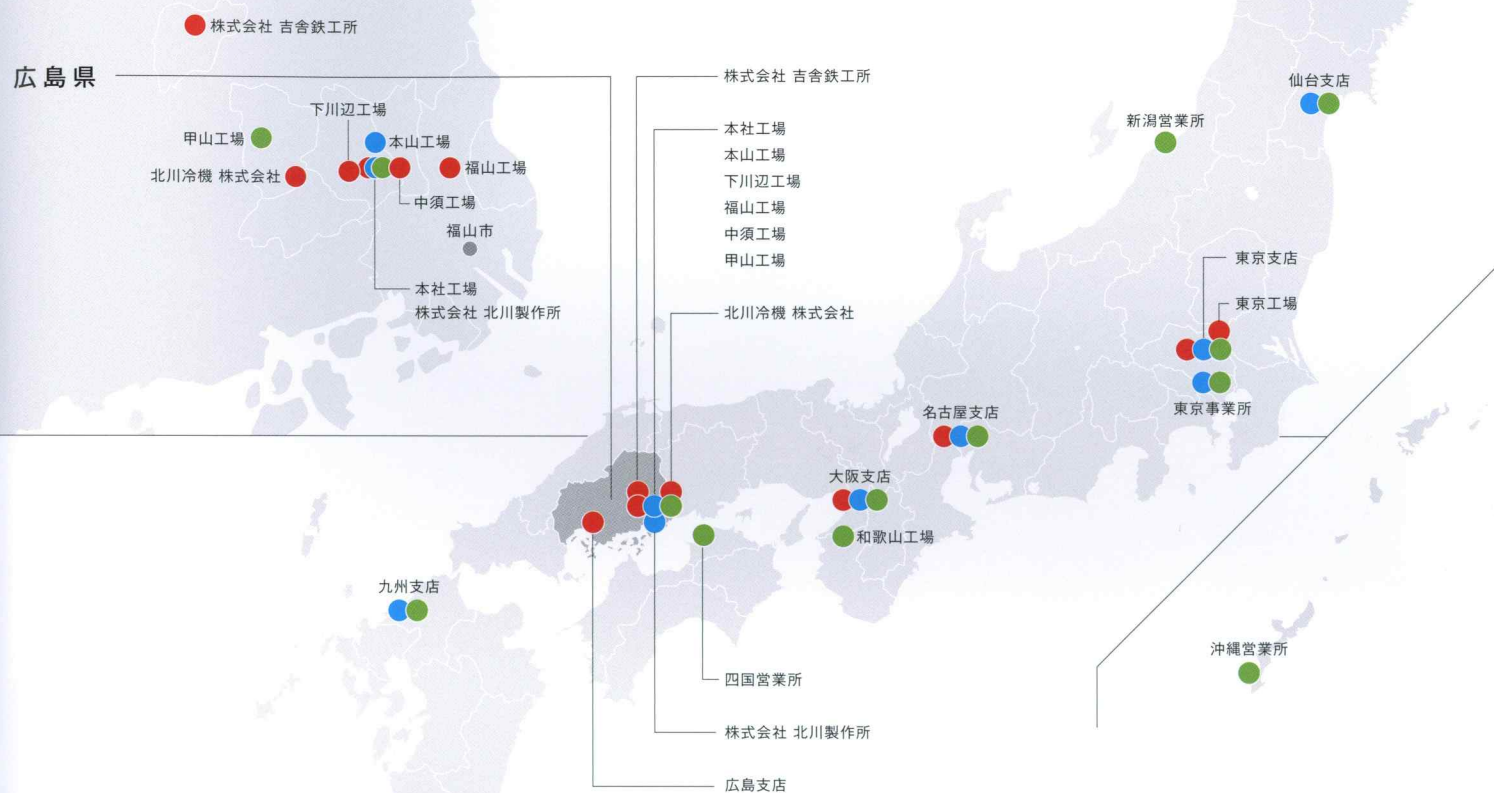
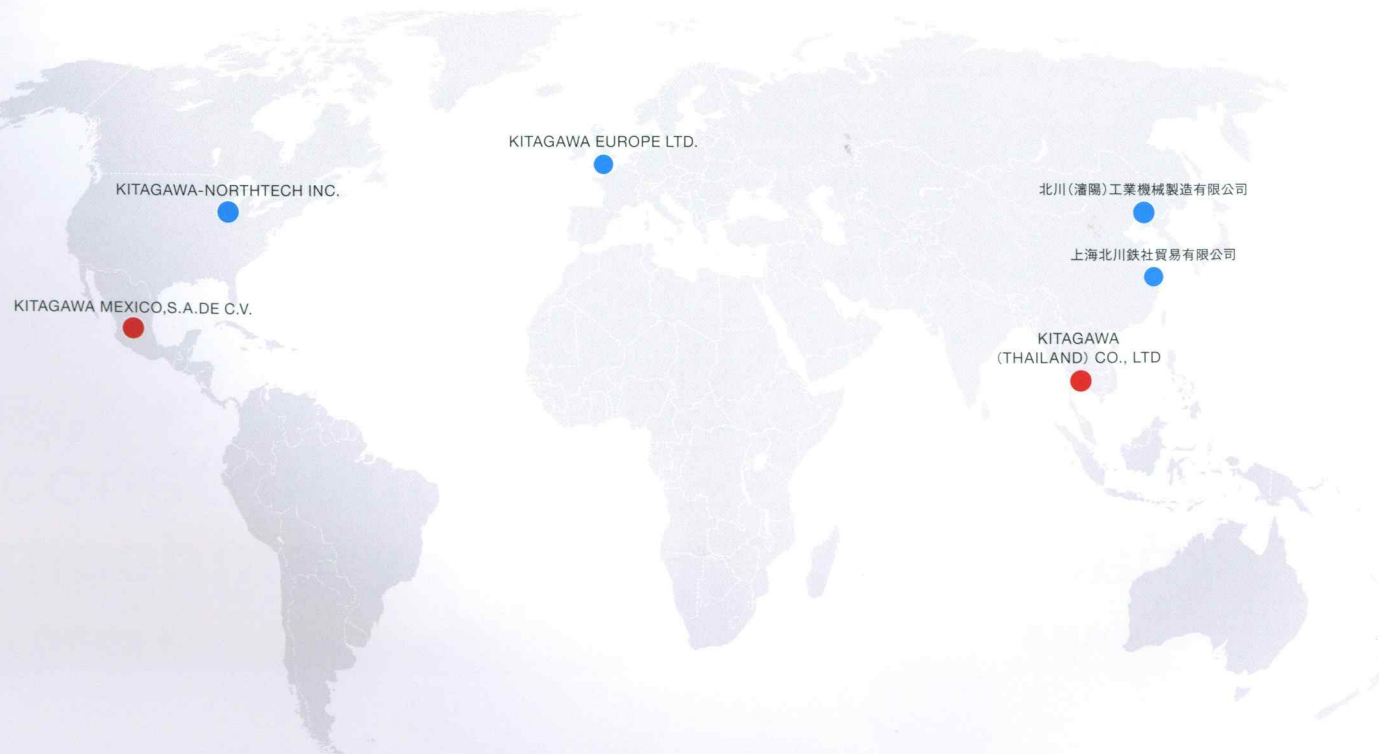
- 札幌営業所 062-0933 北海道札幌市豊平区平岸三条5-4-22 株平岸グランドビル内306号
- 新潟営業所 950-0812 新潟県新潟市東区豊2-7-11
- 四国営業所 763-0071 香川県丸亀市田村町126-1
- 沖縄営業所 902-0067 沖縄県那覇市安里1-8-20 ビースリー安里1階

- 北川冷機 株式会社 722-0411 広島県世羅郡世羅町宇津戸200
- 株式会社 吉舎鉄工所 729-4204 広島県三次市吉舎町三玉541
- 株式会社 北川製作所 726-0003 広島県府中市元町424-10

海外拠点

world
location

- メキシコ KITAGAWA MEXICO,S.A.DE C.V.
- タイ KITAGAWA (THAILAND) CO.,LTD.
- 中国 北川(瀋陽)工業機械製造有限公司
- 中国 上海北川鉄社貿易有限公司
- USA KITAGAWA-NORTHTECH INC.
- UK KITAGAWA EUROPE LTD.



kitagawa

our
location

そしてグローバルへ

- **kitagawa Sun Tech Company** キタガワ サン テック カンパニー
- **kitagawa Global hand Company** キタガワ グローバル ハンド カンパニー
- **kitagawa Material Technology Company** キタガワ マテリアルテクノロジー カンパニー

kitagawa our history

培われた歴史。未来への前進。

kitagawaのものづくりは、まさに100年以上におよぶ試行錯誤の積み重ね。

私たちの技術はそこで蓄積され、独自性を築き、時代のニーズにあわせて発揮されてきました。

その根底にいつもあったのは、ものづくりへの真摯な思いです。

こうした時代への機敏さとこだわりを貫く強さが、kitagawaの歴史を培ってきました。

その姿勢を大切に、私たちはこれからもお客様第一のものづくりのために前進を続けます。

機帆船に用いる手巻きウィンチ。船の帆を張るロープを巻き上げる機械。鋳物工場を建て、滑車の芯となるベアリングを製造し始めたことを契機に、滑車の部品だけでなく手巻きウィンチもつくるようになった。ものを「吊る」技術は現在のクレーン技術へと繋がっていく。

創業。そして、苦境を乗り越え、成長と拡張。

1918年、kitagawaは北川船具製作所として創業。好景気に乗って事業を拡大し、

1941年に株式会社北川鉄工所を設立しました。

その後は日本経済の高度成長に伴って拡大・拡張を続けますが、

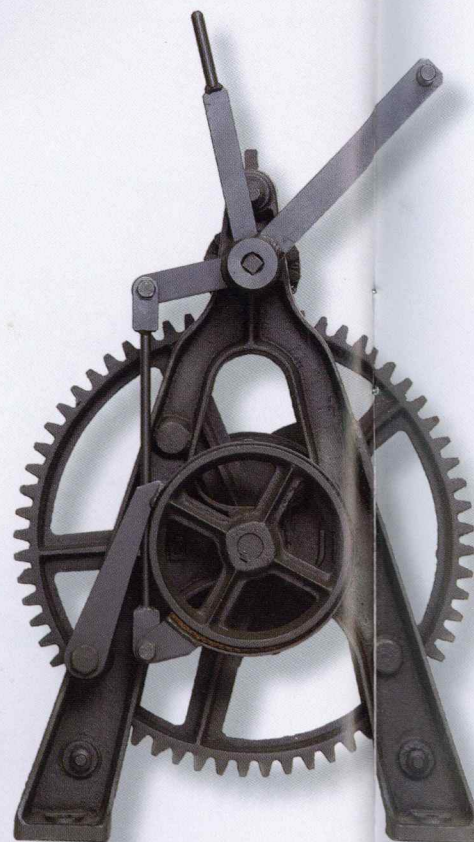
1960年代の東京オリンピック後と1970年代のオイルショックでは苦境も経験。

時代と共に歩んできました。

機帆船の帆を巻き上げる木製滑車。第一次世界大戦中、創業者・北川実夫の父・北川栄一が製造を始めた。後に北川実夫が改良を重ね、この木製滑車は業界でも名が知れるほどになった。



- 1918.03 故 北川栄一が木造船用補機製造販売の目的をもって広島県御調郡下川辺村大字河面に北川船具製作所を創業
- 1919 故・名誉会長 北川実夫が北川船具製作所へ入社
- 1924.06 鋳物工場、機械工場を増設し、一貫作業をもって生産増加と技術の向上を企図し、新たに鋼船用船具及び船舶、鉱山、土木建設用巻上機の製造販売を開始
- 1936.12 業績の伸展に伴い用地、人的資源、その他の要請により芦品郡広谷村(現在 府中市)に工場を新設し、従来の製品に加え工作機械器具の製造販売を開始
- 1941.11 株式会社 北川鉄工所を設立
- 1943.10 陸海軍管理工場の指定を受け、船舶主機、補機及び兵器を生産
- 1947.03 産業機械器具、船舶用機械の製造販売及び医療施設事業を開始
- 1954.07 土木建築ならびに鉄骨橋梁工事請負事業を開始
- 1955.05 米国のミーハナイト・メタル・コーポレーションと技術提携し、ミーハナイト鋳物の製造販売を開始
- 1957.01 ミーハナイト鋳物工場を新設
- 1957.02 日本工業規格(JIS)の第5131号・スクロールチャックの表示許可工場となる
- 1960.09 店頭販売承認銘柄として、株式を広島地区店頭にて売買を開始
- 1961.04 私立北川工業高等学校を設立
- 1961.07 社団法人日本鋳造技術協会より、シェルモールド鋳物の特許実施権を獲得してシェルモールド鋳物の製造販売を開始
- 1961.08 上場売買承認銘柄として、株式を広島市場に上場
- 1961.09 日本工業規格(JIS)の第8255号・動力ウィンチの表示許可工場となる
- 1962.02 本社ならびに工場を現地に新設移転
- 1962.08 上場売買承認銘柄として、株式を東京・大阪第一部市場に上場
- 1962.09 各種鋳物・建設機械・鉄骨工事の製造及び請負を目的として埼玉県大宮市(現・さいたま市)に東京工場を新設
- 1966.05 スウェーデンのバラスインターナショナル社と技術提携し、ボルテックスミキサの製造販売を開始
- 1967.04 パワーチャックの開発
- 1968.04 鋳造部門の増強を図るため広島県府中市中須町に中須工場を新設
- 1969.04 本社工場の鋳造部門を統合充実するため、広島県府中市篠根町に下川辺工場を新設
- 1969.11 建設機械・工作機械器具・プレハブハウスの製造を目的として和歌山県橋本市に和歌山工場を新設
- 1969.12 プレハブハウス・宅地造成販売を目的として住宅事業本部を新設
- 1970.04 中空チャックの開発
- 1971.02 西独のホフマン社と技術提携し、割出装置の製造販売を開始
- 1971.03 プレハブハウスの製造を目的として広島県世羅郡甲山町(現・世羅町)に甲山工場を新設
- 1973.10 超軟弱地盤(ヘッドロ)改良機の製造販売を開始
- 1976.05 深層軟弱地盤改良機の製造販売を開始
- 1977.09 西独のフォルカルト社とフロント中空エアージャックの技術提携を行う
- 1979.08 キタガワフォルカルト社を設立し、工作機械器具の輸入販売を開始
- 1980.11 米国クッシュマン社と油圧チャック、その他の販売提携を行う
- 1981.03 チャック専用工場として本山工場を新設
- 1984.06 ロストワックス鋳造品の製造販売を開始
- 1984.07 西独のザウラー・アルマ社と技術提携し、パワーバイスの製造販売を開始



経営基盤の確立。グローバルなkitagawaへ。

1980年代以降は、自動車部品やタワークレーン、パワーチャックなど現在のkitagawaの柱となる商品を手掛け、本格的なグローバル展開もスタート。

苦境時の経験を活かし、それに負けない経営基盤づくりに乗り出します。

同時にkitagawaブランドを確立・強化し、2018年にはカンパニー制を導入。

これからの事業成長への道のりが、着実に築かれてきました。

そして、未来へ――

kitagawaを代表する商品のひとつ、パワーチャック。国内市場のトップシェア60%を誇り、世界的なブランドとしても定着している。パワーチャックの名称は、kitagawaのオリジナル。



- | | |
|---|--|
| 1985.09 事業部制へ移行 | 2003.02 KITAGAWA (THAILAND) CO.,LTD.をタイ・チョンブリに設立。鋳造品を供給開始 |
| 1987.03 クライミング・クレーン(通称ビルマンクレーン)の製造販売を開始 | 2003.04 素材材部門においてISO9001の認証を取得(2000年版) |
| 1987.08 英国にKITAGAWA EUROPE LTD.を設立し、工作機械器具の輸入販売を開始 | 2005.10 中国駐在事務所を開設 |
| 1988.10 KITAGAWA U.S.A.,INC.を米国イリノイ州シャンバーグ市に設立。パワーチャックの標準型本体及びプランジャーの生産を開始 | 2006.04 シンガポールに販売支援を目的として駐在所を開設 |
| 1989.12 KITAGAWA MANUFACTURING EUROPE LTD.を英国ソールズベリー市に設立。NC旋盤用パワーチャックの現地生産を開始 | 2006.10 住金物産株式会社の子会社Northtech Inc.に資本参加し、KITAGAWA-NORTHTECH INC.として工作機器の販売を開始 |
| 1990.04 パワーバイスがグッドデザイン賞を受賞 | 2007.04 日本建機株式会社と当社コンクリートプラント営業部門を統合、事業形態を再編し、販売会社K&Kプラント株式会社として事業を開始 |
| 1990.08 有線テレビ放送事業を目的として府中アメニティ・ビジョン株式会社を設立('97.5 株式会社ケーブル・ジョイに改名) | 2007.04 東京工場鋳造ライン新設 |
| 1991.04 自走式立体駐車場「PARKING ² 」の製造販売を開始 | 2008.04 金属素材材の中核生産拠点として福山工場を新設 |
| 1991.10 MIM(金属粉末成形焼結品)による生産を開始 | 2008.10 ユニットハウス・レンタル販売事業を譲渡 |
| 1992.02 エバフォーム(消失模型鋳造)による生産を開始 | 2009.02 シンガポール支店を開設 |
| 1994.10 ユニットハウス「ユニロック」の製造販売を開始 | 2009.04 K&Kプラント株式会社を吸収合併
上海北川鉄社貿易有限公司を設立
執行役員制度の導入 |
| 1995.02 チャック、シリンダ、NC円テーブルにおいてEN規格適合の認証を取得 | 2010.12 北川(瀋陽)工業機械製造有限公司を設立 |
| 1997.12 KITAGAWA SALES (THAILAND) CO.,LTD.をタイ・バンコクに設立。工作機器、建設機械、生コンクリート関連製品他の販売を開始 | 2011.11 会社設立70周年 Next Decade Plan 2021を発表 |
| 1998.05 マツダ株式会社より品質保証優良認定会社として認定される | 2012.02 KITAGAWA MEXICO S.A.de C.V.をメキシコ合衆国に設立 |
| 1999.03 建設機械部門と工作機器部門においてISO9001の認証を取得 | 2015.09 医療関連機器・微小重力環境細胞培養装置「Zeromo」を開発 |
| 1999.06 リサイクルプラントの製造販売を開始 | 2017.11 グリッパがグッドデザイン賞を受賞 |
| 2000.03 コンクリートミキサ ISO9001の認証を取得 | 2018.03 創業100周年を迎える |
| 2001.04 日本建機株式会社の株式取得 | 2018.04 各事業にカンパニー制を導入 |
| 2003.01 素材材部門においてISO14001の認証を取得(下川辺工場、中須工場) | |



株式会社 北川鉄工所

〒726-8610 広島県府中市元町77-1

Tel. (0847)45-4560(代表) Fax. (0847)45-0589

<https://www.kiw.co.jp>